

講義名称	キャリアデザイン論	担当教員名	駒田 純久
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	必修科目	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	REQ121

授業のキーワード	キャリア、仕事、社会
授業の概要	現代社会におけるキャリアについての講義です。社会に対する認識を確かめながら、自己理解と職業理解を深めます。短大生活と卒業後の進路を主体的に考えていく「軸」を作り上げていきます。
期待される学習成果 (目標)	1. 働くことに対して自分なりの「価値観」を大まかにつかむことができる。 2. 「自分」、「社会」、「企業と仕事」についての理解が深まります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の概要と進め方、評価方法、キャリア・デザインを学ぶ意味などを説明します。
2	学ぶ意味と働く意味	ライフサイクル論、欲求段階説、アイデンティティについて学びます。
3	自分について考える①	自己理解のきっかけとしてパーソナリティ検査をします。
4	現代社会とキャリア①	日本社会における学歴と仕事の関係、働き方の変化を学びます。
5	現代社会とキャリア②	現在の雇用環境や採用動向など、日本の就職事情に関して説明します。
6	企業・仕事を知る①	企業という存在、業種や職種という分類について学びます。
7	企業・仕事を知る②	流通業界の企業を取りあげ、ビジネスのしくみや仕事の内容を紹介します。
8	自分を知る②	簡単な価値観テストを行い、自分にとって大切なものを見つけます。
9	企業・仕事を知る③	サービス業（金融・保険・旅行など）の企業、ビジネスのしくみと仕事を紹介します。
10	企業・仕事を知る④	製造業と公務員を取りあげ、働き方について説明します。
11	現代社会とキャリア③	グローバル化、サービス経済化、そしてAIによって変化する働き方について考えます。
12	自分を知る③	職業興味検査をします。現在、どんな職業を意識しているのか考えてみます。
13	ストレス・マネジメントと働くルール	職場におけるこころの健康と働くルール・法律について説明します。
14	企業倫理・職業倫理	実際に直面するかもしれない倫理的な問題について考えます。
15	まとめ	これまで取り組んできたことの復習と各自の目標を設定します。

定期試験	キャリアについての基礎知識と自分の意見をまとめる記述式の筆記試験を行います。
授業時間外学習	参考文献等を積極的に読み進めること。 できるだけ「仕事」に関するメディアの情報に触れること。
評価方法	定期試験 (20%)、小テスト・レポート (40%)、授業中の発言などの取り組み姿勢 (40%)
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じてプリントを配布します。 参考書を必要に応じて紹介していきます。
参考文献	海老原嗣生『クランボルツに学ぶ夢のあきらめ方』星海社新書。 阿部正浩・松繁寿和編『キャリアのみかた改訂版』有斐閣。 諸富祥彦『7つの力を育てるキャリア教育』図書文化。